

京都府立洛西高等学校（全日制課程 普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

地域の教育資源と連携した取組を行う普通科を設置する高校として、学習・部活動・学校行事を充実させることにより、豊かな情操と学ぶ意欲、社会への貢献を見据える姿勢を育み、変化の激しい国際社会で活躍できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・「明朗なる真昼の精神」を基調として、社会に貢献し確かな見通しを持って主体的に行動する生徒を育成します。
- ・学習・部活動・学校行事等に全力で取り組む学校文化の中で、活動を通して豊かな人間性を育み、他者と協働しながら課題を解決する力を育成します。
- ・地域の教育資源と連携した取組を通して、地域の課題を認識し、その先につながる国際社会で活躍できる力を育成します。

（註）「明朗なる真昼の精神」とは、哲学者である和辻哲郎博士の著書『風土—人間的考察』に拠ったものであり、文明の源流となるギリシャの風土の特性が、あくまでも明朗な、陰のない「真昼」であり、ギリシャの明朗は覆うものなき明るさであるという意味から、本校の公正にして明朗な校風を樹立し、清新にして充実した学校生活を創造することを願ったものです。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・ICT 機器を活用した授業により基礎基本を確実に定着させるとともに個別最適な学びを充実させ、より発展的な学習への意欲を高めます。
- ・一人ひとりの個性や能力を大切にしながら生徒の果敢な挑戦を支援し、高い希望進路を実現させます。
- ・洛西地域の「再発見」「再創造」を目指した、ひと・もの・地域がつながる「洛再 Links」の活動と総合的な探究の時間を融合し、自ら課題を発見し他者と協働しながら活動する場をさらに充実させ、行政や研究機関と共同で課題解決を目指します。
- ・グローバルな視野を持つため、日文研などの研究機関、国際協力機構（JICA）、地元の企業、大学やNPO 法人との連携をさらに強化します。また、海外の学校との交流など積極的に行います。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・明確な目標を持ち、その達成に向けて努力を続けようとする生徒
- ・学習・部活動・学校行事のすべてに一生懸命取り組みたい生徒
- ・生徒会活動やボランティアに興味があり、地域に貢献したい生徒
- ・学校生活のあらゆる場面においてリーダーシップを発揮したい生徒
- ・日本の文化や外国の文化等に興味を持ち、グローバルな視野を拡げたい生徒